

特殊ポリマー樹脂による高圧注入止水工法 ウォーターカット工法



ウォーターカット工法は、コンクリート構造物における漏水原因(ひび割れ・打ち継ぎ・ジャンカ等)に対し、躯体コンクリート背面に『特殊ポリマー樹脂止水材』を高圧注入し、外部の未出水部を含む全ての漏水原因から注入材を逆流浸透させることで、コンクリート裏面(躯体外部)に遮水層を形成し、長期的な止水を目的とした工法です。

ウォーターカット工法の特性

- ① 耐候性・耐アルカリ性・耐薬品性に優れ、長期にわたり安定した止水性能を有します。
- ② 物性の安定性が高く、変質しにくい材料です。(Z-1、Z-3工法)
- ③ 充填後24時間程で硬化し、水密性の高い物質となり長期止水が可能です。(Z-1工法)
- ④ 漏水箇所の特定が困難な場合において、注入材が発生箇所を探し当て止水することが出来ます。(Z-2、Z-3工法)
- ⑤ 特殊ポリマー樹脂が混和されており、裏面より浸透しヘアークラックを閉塞します。(Z-3工法)

ウォーターカット工法の物性

物性値一覧

■ウォーターカットZ-1

項目	特性値
外観	灰色粉体
PH	8.0±1
主成分	酸化カルシウム(生石灰)
粘度	50,000CPS
比重	2.00
透水量	0g

■ウォーターカットZ-2

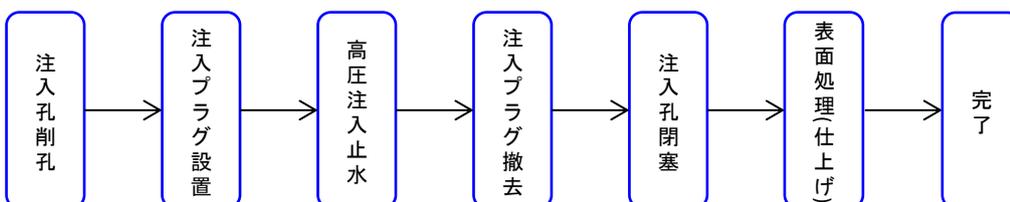
項目	特性値
外観	乳白色水性エマルジョン
PH	7±1
主成分	熱可塑性樹脂
粘度	30,000CPS
接着強度	8.4kg/cm ² (コンクリート)
透水量	0g

■ウォーターカットZ-3

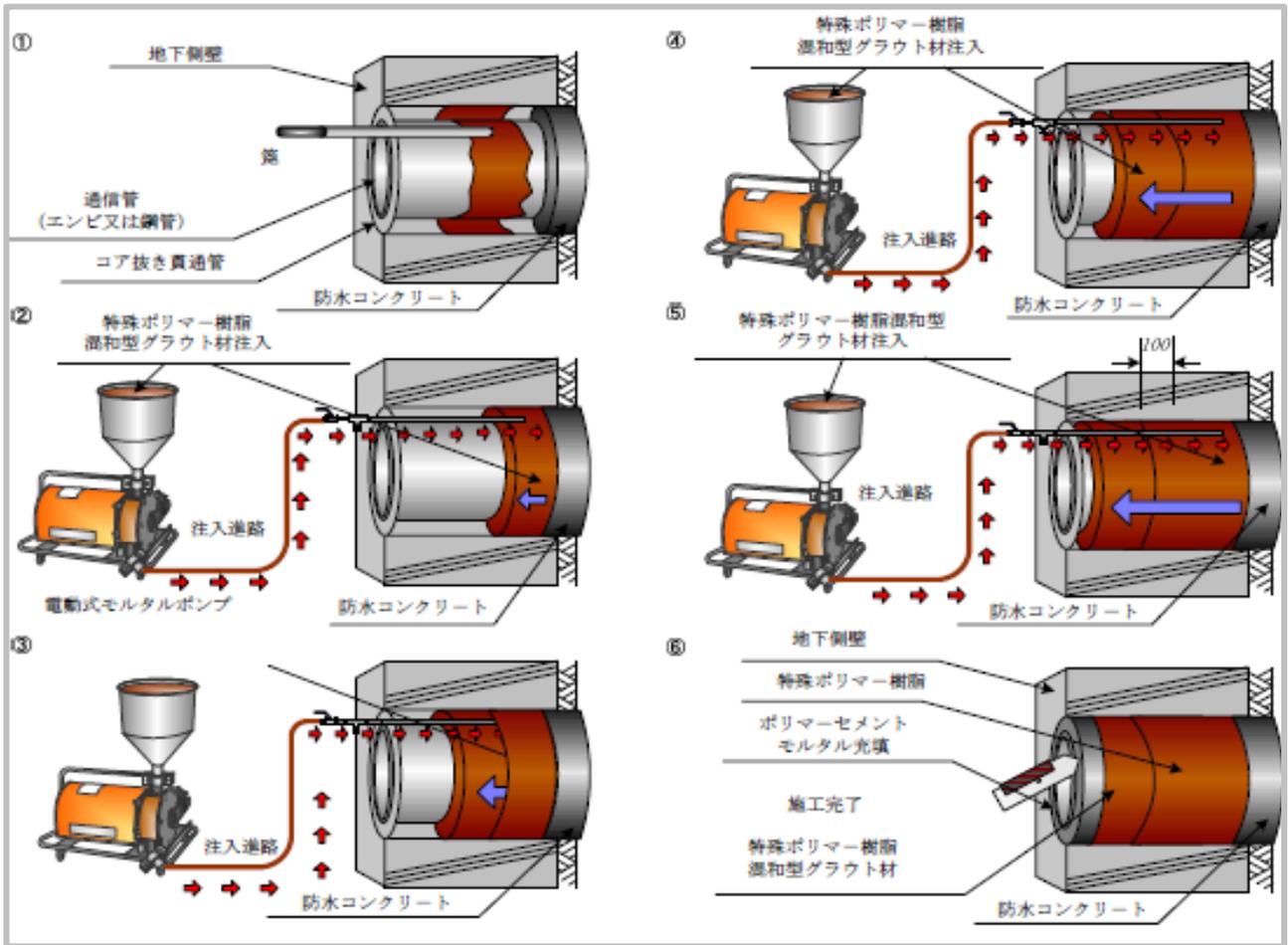
項目	特性値
外観	褐色ペースト
PH	10.7±1
主成分	シリカ(二酸化ケイ素)
粘度	50,000CPS
比重	1.15
透水量	0g

※上記の値は、試験結果値であり、品質保証値ではありません。又、規格値ではありません。

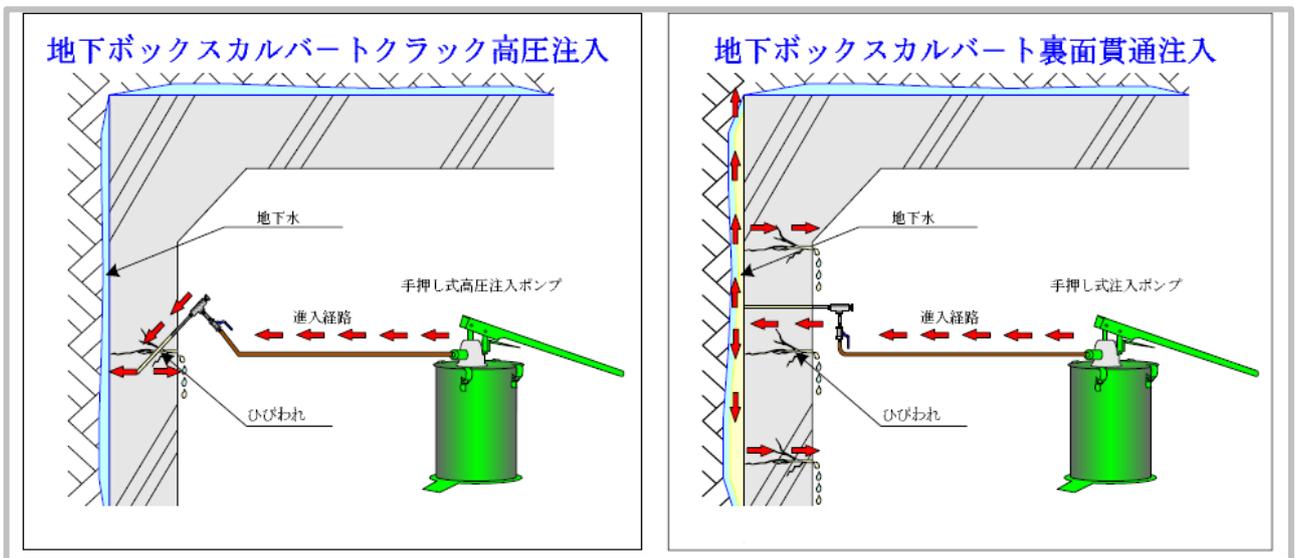
ウォーターカット工法 施工フロー



コア抜き貫通空隙充填工法



貫通背面注入工法



この内容は2021年6月現在のものです

(事務局)

ベルテクス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2

TEL : (03)3556-0472 FAX : (03)3556-2721

URL : <http://www.infra-mainte.jp>

インフラ保全技術協会

Association of Maintenance Technology for Infrastructure